

令和5年度 情報活用 シラバス

科目名	単位数	履修	スクーリング回数	レポート回数
情報活用	2	選択	5	5

学習内容（年間計画）

回数	スクーリング 実施日	単元		学習内容	評価の観点
	2年次前期				
1	4/9・10	第1章 ～ 第5章	パソコンの基本操作	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンの基本操作 ・ Windowsの基本操作 ・ キーボード操作 ・ 文書の作成 ・ ファイル、フォルダの作成 	関心・意欲・態度 知識・理解
2	4/23・24	第6章	インターネット実習	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブラウザの基本操作 ・ 情報検索 ・ 情報モラル 	関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
3	4/30・ 5/1	第7章 第8章	メール実習 セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ メールソフトの基本操 ・ メールの送受信 ・ メール利用の注意点 ・ コンピュータウイルス ・ 不正アクセス ・ スパイウェア ・ コンピュータのセキュリティ設定 	関心・意欲・態度 知識・理解
4	5/7・8	第9章 付録	いろいろなアプリの 活用 パソコンのトラブル の解決方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ MAPの活用 ・ フォトの活用 ・ 写真の印刷 ・ パソコンのトラブル解決 	関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
5	6/18・19	学習のまとめ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習課題について ・ 文書作成 ・ インターネット検索、印刷 	関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断

令和5年度 シラバス	学校名	泊高校	科・コース名	普通科	クラス	A組～E組	単位数	2	学年	1
	教科名	情報	科目名	情報Ⅰ	教科書名（会社名）		情報Ⅰ（東京書籍）			

科目 目標	目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
	知識及び技能	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
	主体的に学習に取り組む態度	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

※「知」は「知識・技能」、「思」は「思考・判断・表現」、「態」は「主体的に学習に取り組む態度」を表す。

※「◎」は「評定に用いる（記録に残す）評価」、「○」は「学習改善につなげる（指導に生かす）評価」を表す。

学期	学習内容	スクーリング	主な学習内容	評価の観点			評価の方法
				知・技	思・判・表	主体的態度	
後 期	オリエンテーション	第1回	・ Society5.0からの情報Ⅰの学習目標を理解する。 ・ PC教室の利用方法を理解する。	◎		○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	1 情報とメディアの特性	第1回	・ 情報の特性から、情報とは何かを理解する。 ・ さまざまメディアの特性を理解する。	◎	◎	○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	2 問題解決の流れ 3 発想法	第2回	・ 問題を発見・解決するための一連の流れを理解する。 ・ 問題解決の各場面で解決できる発想法を学習する。	◎		○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	4 情報モラル	第2回	・ 情報社会で生活していくための情報モラルを理解する。 ・ 個人情報とはどのようなものか理解する。	◎	◎	○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	5 著作権	第2回	・ 著作権について理解する。 ・ 引用の仕方を理解する。	◎		○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	6 情報技術の発展 7 情報化と私たちの生活の変化 8 コミュニケーションとメディア	第3回	・ 画像処理や電子商取引などの新しい情報技術について学ぶ。 ・ 人工知能やロボットなどの情報技術と生活の変化について理解する。 ・ 情報化による健康への影響やデジタルデバイドなどの問題について学ぶ。	◎	○	○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	9 コミュニケーション手段の変化 10 デジタルの世界へ	第3回	・ メディアの特性について学習する。 ・ ネットコミュニケーションの特性である記録性や匿名性について学習する。	◎	○	○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査
	11 数値と文字のデジタル表現 12 情報デザイン 13 ユニバーサルデザイン	第3回	・ デジタルデータとは何か学ぶ。 ・ 2進法の計算と数の表現について学ぶ。 ・ ユニバーサルデザインについて学習する。	◎	○	○	・ スクーリング ・ レポート ・ 定期考査

学期	学習内容	スクーリング	主な学習内容	評価の観点			評価の方法
				知・技	思・判・表	主体的態度	
後期	14 コンピュータとは何か	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本構成について理解する。 ・ハードウェアとソフトウェアについて理解する。 	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリング ・レポート ・定期考査
	15 プログラムの基本構造1 17 プログラムの基本構造2	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの作り方について学習する。 ・プログラムで制御構造について学習する。 	◎	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリング ・レポート ・定期考査
	16 ネットワークとインターネット 17 インターネットの仕組み	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信ネットワークとは何か学ぶ。 ・インターネットの接続方法を学ぶ。 	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリング ・レポート ・定期考査
	18 インターネット上のサービス 19 情報セキュリティ	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる情報の流通について学ぶ。 ・プロトコルと、その1つとしてTCP/IPについて学習する。 ・情報セキュリティを確保するための方法・技術について学習する。 	◎		○	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリング ・レポート ・定期考査